日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）募集要項

（1）履修証明プログラムについて

履修証明プログラムは、社会人等の学生以外の者を対象とした特別の課程です。教育・研究資源を活かし一定の教育計画の下に編成された体系的な知識・技術等の習得を目指した教育プログラムで、目的・内容に応じ総時間数60時間以上で設定されています。プログラムの修了者には、学校教育法に基づく「履修証明書（Certificate）」の発行を受けることができるとともに、厚生労働省が定めるジョブ・カードにその旨を記載することができる制度です。

（2）開講プログラム

2024年度は、「精神・発達障害者の就労と生活支援」「認知症とともに生きるを支える」「アディクションと生きる人への理解とかかわり」「災害ソーシャルワークの実践と展開」の4コースを開設します。

（3）プログラムの修了要件

プログラムの修了には、受講期間内に総時間数60時間以上を修了し、各科目の試験に合格することが必要です。受講期間を超えて在学することはできません。

（4）出願資格

以下のいずれかに該当する者

① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
⑥ 文部科学大臣の指定した者
⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者

（5）出願期間

出願書類の受付は、以下のとおりです。

a 期出願期間	2023 年 12 月 1 日（金）～ 2024 年 1 月 10 日（水）（消印有効）
合格発表	2024 年 2 月 7 日（水） ※発送日となりますので、お手元に届くまでに数日かかる場合があります。
講義資料等発送予定日	2024 年 4 月上旬

b 期出願期間	2024 年 1 月 11 日（木）～ 2024 年 2 月 10 日（土）（消印有効）
合格発表	2024 年 3 月 10 日（日） ※発送日となりますので、お手元に届くまでに数日かかる場合があります。
講義資料等発送予定日	2024 年 4 月上旬

c 期出願期間	2024 年 2 月 11 日（日）～ 2024 年 3 月 31 日（日）（消印有効）
合格発表	2024 年 4 月 19 日（金） ※発送日となりますので、お手元に届くまでに数日かかる場合があります。
講義資料等発送予定日	2024 年 5 月上旬

d 期出願期間	2024 年 4 月 1 日（月）～ 2024 年 8 月 31 日（土）（消印有効）	
願書提出日	出願月の 1 日～ 15 日	出願月の 16 日～ 31 日
合格発表	出願月の 25 日※	出願月の 10 日※
講義資料等発送予定日	合格発表より 2 ～ 3 週間後（目安）	

※2024 年 4 月 1 日（月）～ 2024 年 4 月 15 日（月）の期間に出願を受付した方の合格発表は 2024 年 5 月 2 日（木）になります。

※2024 年 4 月 16 日（火）～ 2024 年 4 月 30 日（火）の期間に出願を受付した方の合格発表は 2024 年 5 月 15 日（水）になります。

※出願期間によっては受講できないスクーリング科目がありますので、ご注意ください（詳細はプログラムの「⑥ **カリキュラムおよび受講料**」参照）。

※合格発表は発送日となりますので、お手元に届くまでに数日かかる場合があります。

※出願期間中であっても、定員に達し次第受付終了となります。

※出願期間により、受験可能な試験期が異なります。試験期の詳細については、プログラムの「⑦ **2024 年度科目修了試験日程**」をご参照ください。

※オンデマンド科目は 4 月以降視聴できます。c 期以降出願の方は入金を確認後、視聴することができます。

（6）選考方法

入学選考

出願書類により書類選考を行います。筆記試験はありません。

※合否に関するお問い合わせには、一切応じません（合否の通知が無い場合は除く）。

(7) 学費等

① 入学選考料　10,000 円

※出願者本人の名義で納入してください。
※学費減免の方は、振込不要です。

【入学選考料振込先】※振込手数料は各自でご負担願います。
三菱UFJ 銀行　武豊支店（タケトヨ）　普通　1542132　学校法人日本福祉大学通信入試口（ガッコウホウジンニホンフクシダイガクツウシンニュウシグチ）

② 2024 年度学費

項　目	金　額	備　考
入学金	10,000 円	
科目等履修生登録料	初年度 25,000 円	2 年目は、科目等履修生継続料として 25,000 円／年が必要です。
受講料	科目により異なる	受講料の詳細はプログラムの「**⑥カリキュラムおよび受講料**」参照

各プログラムの履修・学費モデルをご参照ください。

③ 学費等の減免

以下に該当する方は、入学選考料および入学金の減免対象となります。申請方法については、別紙①－2 入学志願書、③推薦状を参照してください。

学費等の減免対象者	選考料	入学金
日本福祉大学の卒業生（通信教育課程正科生、大学院、中部社会事業短期大学、女子短期大学部を含む）	無料	無料
日本福祉大学附属立花高等学校、立花高等学校および日本福祉大学付属高等学校の卒業生		
日本福祉大学中央福祉専門学校および中央総合福祉専門学校、日本福祉大学高浜専門学校の卒業生		
日本福祉大学（通学課程・通信教育課程正科生、大学院、中部社会事業短期大学、女子短期大学部）に 1 年以上在籍していた方、または日本福祉大学通信教育課程科目等履修生・特修生として在籍していた方		減免なし（10,000円）
日本福祉大学同窓会会員・準会員（教職員・本学在学生等※）に推薦された方 ※本学所定用紙 ❸「**推薦状**」の提出が必要です。 ※「本学在学生」とは、通信教育課程正科生、通学課程、大学院課程に在学している学生すべてを指します（科目等履修生･特修生や、推薦者と同一年度の入学者は対象としません）。「教職員」とは、退職された方も対象となります。		半額

※ソウェルクラブ（社会福祉法人福利厚生センター）の方（本人のみ）を対象とした減免もあります。詳しくは、ソウェルクラブホームページをご確認ください。

（8）出願書類

出願書類は、黒ボールペンを使用し、各項目を不備や記入漏れのないよう作成してください。

	書類	書類番号	書類
必須	本学所定様式 ※巻末資料	① -1 ① -2 ① -3	**2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）入学志願書（学籍原簿）・在学誓書** ・写真欄に証明写真（裏面に氏名を記入）を貼付してください。 ※ 4cm × 3cm、正面上半身、無帽、無背景で、3 ヶ月以内に撮影のもの。 ・現住所欄には住民票に記載の住所ではなく、本学よりお送りする郵便物を受け取れる住所をご記入ください。 ・職種コードおよび続柄コードは、「(10)「**入学志願書・在学誓書**」に記載する**職種コードおよび続柄コード**」を参照してください。 ・入学選考料を納付し、払込を証明する払込受付証明書・受領書等を貼付してください。 ※出願者氏名、振込日付、振込金額・振込先が記載されていること。 ※学費減免の方は、振込不要です（振込受付証明書・受領書の貼付は必要ありません）。
		② -1 ② -2 ② -3 ② -4	**2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表** ・受講を希望する科目に〇を記入してください。 ・提出後は変更できません。不備のないよう記入してください。 （開講科目については「**科目概要**」参照）。
	ご自身で準備いただく書類	―	**入学資格証明書類** ・高等学校等の卒業証明書（高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定の合格証書を含む）、もしくは高等教育機関（専門学校、短期大学以上）の卒業・修了証明書（発行 6 ヶ月以内・コピー不可）をご提出ください。 ※外国の学校をご卒業の場合、出願前に「成績証明書」および「卒業証明書」にて、入学資格の確認を行います。 【確認方法】日本語表記か英語表記の「成績証明書」「卒業証明書」のコピーを郵送、メール添付、ファックスなどで通信教育部事務室までお送りください（連絡先は巻末参照）。それ以外の外国語の場合は、大使館などの公的機関で証明を受けた翻訳文を添付してください。なお、お送りいただく際は、「入学資格確認希望」とし、氏名、連絡先を必ず記載してください。
		―	**郵便はがき** ・宛名側に出願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、切手を貼付してください。
該当者のみ	ご自身で準備いただく書類	―	**姓名変更を証明する書類** ・① -1 に記載した氏名と、ご自身で準備いただく各提出書類に記載された氏名が異なる場合は、姓名変更を証明する書類（戸籍抄本（発行 6 ヶ月以内・コピー不可）、旧姓および現在の姓名の両方が記載されている有効期限内の運転免許証（表裏両面）や保険証のコピー等）を提出してください。
		―	学費等の減免対象であることを証明する書類 **本学を卒業した、もしくは在籍していた証明として、以下の中から 1 点を提出してください。** 在籍期間証明書、成績証明書、卒業証明書、修了証明書、もしくは次のもののコピー ［卒業証書（学位記）、学生証、科目等履修生証、特修生証、同窓会カード］
	本学所定様式	③	学費等の減免対象であることを証明する書類 **2024 年度　推薦状** ・日本福祉大学同窓会会員・準会員（教職員・本学在学生等）の推薦がある場合は、本学所定用紙を推薦者に記入いただき提出してください。

【注意事項】

1. 一度ご提出された出願書類は返還しません。
2. 出願書類受付後であっても、出願資格及び出願書類に誤りや虚偽等があった場合は、出願を取り消す場合があります。
3. 出願書類に不備がある場合は受付できませんので、くれぐれもご注意ください。

A4 サイズの封筒に宛名ラベルを糊付けのうえ、書類を折らずに封入し、郵送してください。

不着等の事故防止のため、必ず「速達・簡易書留」で郵送してください。

(9) 手続きの流れ

① パソコン環境の準備確認

・学習に必要な環境が整っているかをご確認ください。
［学習に必要な情報端末や通信の環境］参照

② 出願書類の作成
入学選考料
（10,000円）の納入
※学費減免対象の方は、振込不要です

・出願書類の詳細は「(8) 出願書類」にてご確認ください。
・**入学選考料を納入してください**（出願書類に振替払込受付証明書もしくは、受領書の貼付が必要です）。
※出願者本人の名義で納入してください。

【振込先】
三菱UFJ銀行　武豊支店（タケトヨシテン）　普通　1542132
学校法人日本福祉大学通信入試口（ガッコウホウジンニホンフクシダイガクツウシンニュウシグチ）

・記載内容について、メールで確認することがあります。
E-MAIL アドレスをお持ちの方は、① -1「**入学志願書（学籍原簿）・在学誓書**」内の E-MAIL 欄にご記入をお願いします。
※本学よりメールにてご連絡させていただく場合があります。メールのドメイン設定にて「@ml.n-fukushi.ac.jp」より送信されるメールを受信許可してください。

③ 出願書類の提出

【提出先】
〒470－3295　愛知県知多郡美浜町奥田
日本福祉大学通信教育部事務室　履修証明プログラム担当　宛

不着等の事故防止のため、必ず「速達・簡易書留」で郵送してください。
※ A4 サイズの封筒に宛名ラベルを糊付けのうえ、書類を折らずに封入し、郵送してください。
・一度ご提出された出願書類は返還しません。
・出願書類受付後であっても、出願資格及び出願書類に誤りや虚偽等があった場合は、出願を取り消す場合があります。
・書類に不備がある場合は、受付できませんので、くれぐれもご注意ください。

入 学 選 考

書類選考を行います。

④ 受講手続き

選考結果の通知・学費の振込
・受講を許可された方には、「選考結果通知」「学費の振込用紙」を送付します。
・送付された「振込用紙」を使用して、金融機関の窓口から学費（入学金・受講料等）を指定期間内にお振り込みください。
※入学選考料とは振込口座が異なりますので、ATM やインターネットバンキングから振込みされる場合はご注意ください。

⑤ 学習開始・講義資料配付

・学習システム【nfu.jp】にログインし、学習を開始してください。
・「選考結果通知」から約 2 ～ 3 週間後（a・b 期は 4 月上旬）に「履修証明プログラム（科目等履修生）証」と講義資料等を「現住所」にご記入いただいた住所へお送りいたします。
※勤務先には送付できませんのでご注意ください。
※「入学志願書（学籍原簿）・在学誓書」の現住所欄には、住民票に記載の住所ではなく、本学からお送りする郵便物が受け取れる住所を必ずご記入ください。

納入期限までに学費の振り込みが行われなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、入学資格は取り消しとなります。なお、納入期限後の入金は認められませんので予めご了承ください。

(10)「入学志願書・在学誓書」に記載する職種コードおよび続柄コード

職種コード

■教員（講師含む）
Ｂ１：幼稚園教員
Ｂ２：小学校教員
Ｂ３：中学校教員
Ｂ４：高等学校教員
Ｂ５：専門学校教員
Ｂ６：大学教員
Ｂ７：その他教員
Ｂ８：教員以外の学校職員

■公務員
Ｄ１：国家公務員
Ｄ２：地方公務員
Ｄ３：その他の公務員

■医療・福祉
Ｆ１：医師
Ｆ２：看護師
Ｆ４：医療事務従事者
Ｆ５：医療ソーシャルワーカー
Ｆ６：精神科ソーシャルワーカー
Ｆ７：その他医療従事者
Ｆ８：理学療法士
Ｆ９：作業療法士
Ｈ１：社会福祉施設・団体等代表者
Ｈ２：相談員・指導員
Ｈ３：介護職員
Ｈ４：ケアマネジャー
Ｈ５：保育士
Ｈ６：その他の医療・福祉従事者
Ｈ７：保育教諭

■会社員
Ｊ１：役員・管理職
Ｊ２：事務職
Ｊ３：営業職
Ｊ４：専門職
Ｊ５：その他の会社員

■その他
Ｌ１：社会福祉協議会職員
Ｌ２：農業協同組合職員
Ｌ３：生活協同組合職員
Ｌ４：その他団体職員
Ｎ１：自営業（代表者）
Ｎ２：農林漁業従事者
Ｎ３：主婦・主夫
Ｎ４：無職
Ｎ５：アルバイト・パート
Ｎ６：その他

■学生
Ｐ１：大学・大学院生
Ｐ２：短大生
Ｐ３：専門学校生
Ｐ４：その他学生

続柄コード

01：父母　02：兄弟姉妹　03：祖父母　04：叔父叔母　05：配偶者・他の親類
06：知人　07：引受人　08：その他

(11) 学習上の注意

- インターネットを活用した学習システムで学んでいただくため、インターネットを利用できるパソコンが必要です（オンデマンド科目の視聴のみ、スマートフォンおよびタブレットなどのデジタル端末で視聴可能です）。
  ※詳細は、「学習に必要な情報端末や通信の環境」を参照してください。
- 一部のオンデマンド科目には別途講義資料等を配付します（講義資料がなくても、学習はすすめられます）。
- 履修証明プログラム（科目等履修生）は、正規の本学科目等履修生としての学習となります。他の受講生の迷惑となる行為、スクーリングの進行を妨げる行為があった場合等には、学則に従い、受講を取り消す場合があります。
- 学割の使用はできません。

【身体等に障がいのある方の出願について】

身体等の障がい、疾病、その他により、学習上の配慮が必要な場合は、あらかじめ支援の内容をご理解いただいたうえで、ご出願いただきますようお願いしています。出願前に本学で提供できる支援の内容について、大学から確認の連絡をさせていただくため、出願の２週間前までに「身体等障がい状況票」を電子メールまたはFAX、郵送でご提出ください。

（様式の入手方法）
「日本福祉大学履修証明プログラム（科目等履修生）」特設ページ
⇒「資料請求・ダウンロード」からダウンロードしてください。

学習に必要な情報端末や通信の環境

＜全体注意事項＞
※最新の OS・ブラウザに対しては、随時動作確認を実施する予定です。
※在学期間中のみ、Microsoft 365 Apps を無償で利用可能です。詳細は（4）**在学期間中の Microsoft 365 Apps 無償提供について**をご参照ください。
※新たにパソコンやモバイル端末の購入をお考えの方は、このページを持ってお近くのパソコンショップにご相談ください。

（1）ネットワーク環境

通信回線速度	ブロードバンド回線（3Mbps 以上）

※移動体通信（LTE、モバイル Wi-Fi 等）や Wi-Fi スポットは回線トラブルが多いため、履修登録、科目修了試験は自宅の有線・無線 LAN などの、安定した環境下において実施することを推奨します（移動中の車内などの不安定な環境下では実施しないでください）。
※企業ネットワークや学内ネットワーク、また一部プロバイダなどでは、セキュリティの関係で動作しない場合があります。また、各個人で導入されているセキュリティソフトや Firewall 機能を備えたルータなどの通信機器では、難易度の高い設定が必要な場合があります。

（2）パソコン動作環境

OS 共通仕様		
ハードウェア	画面解像度	1366 × 768 ドット以上
	CPU	デュアルコア 1GHz 以上（複数のアプリを同時に利用する際にはデュアルコア 2GHz 以上（core i3 ／ i5 ／ i7 相当）が搭載されていると快適に動作可能）
	メモリ	4GB 以上（複数のアプリを同時に利用する際には 8GB 以上搭載されていると快適に動作可能）
	ストレージ	64GB 以上（256GB 以上推奨）
	その他	Web カメラ、マイク、スピーカー
ソフトウェア	・Microsoft 365 Apps（PC インストール版） （Excel/Word 2016、2019、2021 についても動作を保証する） ・Adobe Reader DC（無償）以上 ※在学期間中は Microsoft 365 Apps を無償で利用できます	

OS 別仕様	
OS	ブラウザ
Windows 11 （32 ビット版／ 64 ビット版）	Microsoft Edge、Chrome
Windows 10 （32 ビット版／ 64 ビット版） ※デスクトップモードのみ	Microsoft Edge、Chrome
macOS11（Big sur） macOS12（Monterey） macOS13（Venture）	日本語 Safari

※一部のオンデマンド科目の学習にあたっては、お使いのパソコンにおいて必要な動作環境（OS、ソフトウェア、音源機能等）がある場合もあります。科目ホーム等を参照して準備してください。
※本学からの連絡に PDF ファイルを添付する場合がありますので、必要な動作環境をご準備ください。

(3) モバイル端末（スマートフォン、タブレット等）動作環境

機種	OS	ブラウザ
iPhone ／ iPad	iOS17 系（予定）、iPadOS17 系（予定）	日本語 Safari
Android	9 系／ 10 系／ 11 系／ 12 系／ 13 系（予定）／ 14 系（予定） （ブラウザ：Chrome）※ 9 系の動作保証を終了とする	日本語 Google Chrome

※履修登録、科目修了試験は、モバイル端末では実施できません（タブレットでは、履修登録、科目修了試験等のボタンが表示されますが、動作保証範囲外です）。必ずパソコンで実施してください。

※ご利用のモバイル端末の接続環境や機種等によっては、正常に動作しない場合があります。

※携帯電話通信網（3G ／ 4G（LTE）／ 5G 等）は、その利用月のデータ通信量が一定量を越えると通信制限が発生し、通信速度が遅くなる場合がありますので、ご注意ください。詳細については、契約している回線業者にお問い合わせください。

(4) 在学期間中の Microsoft 365 Apps 無償提供について

本学では全学生を対象として Microsoft 365 Apps を無償で提供しています。Microsoft 365 Apps には授業で必要な Microsoft（Word、Excel、Power Point）が含まれています。入学時に新たにパソコンを購入される場合は、関連するソフトを購入していただく必要はありません。

※ Microsoft 365 Apps の無償提供について

①パソコン（Windows または Mac）、スマートフォン、タブレットにおいてそれぞれ 5 台（計 15 台）までインストール可能です。

②在学期間中のみ利用可能です（卒業後は利用できません）。

(5) オンライン（Zoom 等の Web 会議システム）の利用について

本学ではオンライン（Zoom 等）で講義や説明会等を実施しています（例：スクーリング科目の一部、履修登録説明会）。Zoom とはパソコンやスマートフォン、タブレットなどを通して複数人でのビデオ通話を可能にするサービスです。

利用にあたり、お使いのパソコンに「Web カメラ」「マイク」「スピーカー」の装備が必要となります。パソコンに内蔵されていない場合は、外付機器でも対応可能です。その他必要な動作環境については **(2) パソコン動作環境**をご参照の上、利用環境の整備をお願いいたします。

本学正科生へ入学する場合の単位認定について

履修証明プログラム修了後に、本学正科生への出願を希望する方は修得科目を単位認定することが可能です。修得した単位は、後に正科生として入学した場合、一定の上限まで卒業単位として認められます。認定される単位数は以下のとおりです。

入学・編入学年	科目等履修生・特修生で取得した単位の上限
1年次入学	「既修得による単位認定（30単位まで）」と合わせて60単位まで
2年次編入学	30単位まで
3年次編入学	30単位まで
4年次編入学	14単位まで

※詳細は「日本福祉大学通信教育部　出願手続要項」をご確認ください。

認定単位数について

(1) 精神・発達障害者の就労と生活支援

科目名	単位数
精神障害者支援論	2単位
アディクションとソーシャルワーク	2単位
発達精神病理学	2単位
権利擁護と成年後見	2単位
精神障碍者と福祉実践Ⅰ	2単位
精神障碍者と福祉実践Ⅱ	2単位
スクールソーシャルワークと学校現場	2単位
司法と福祉の連携とソーシャルワーク	2単位
社会保障の制度と課題	2単位
基礎から学ぶ発達障害の理解と支援	2単位
多様なニーズに応える特別支援教育	2単位
精神・発達障害者の理解と共働	2単位

(2) 認知症とともに生きるを支える

科目名	単位数
認知症の医療とケア	2単位
高齢者福祉	2単位
権利擁護と成年後見	2単位
精神障害者支援論	2単位
ケアマネジメント入門（2025年度休講）	2単位
認知症ケアと多職種連携	2単位
地域共生社会と地域づくり	2単位
認知症の人と地域包括ケア	2単位

高齢者の心理	2単位
死生学	2単位

(3) アディクションと生きる人への理解とかかわり

科目名	単位数
アディクションとソーシャルワーク	2単位
ソーシャルワークの理論と方法（精神）	4単位
精神障害者支援論	2単位
アディクション領域における経験を有する援助者の支援論	2単位
精神障碍者と福祉実践Ⅰ	2単位
精神障碍者と福祉実践Ⅱ	2単位
司法と福祉の連携とソーシャルワーク	2単位
アディクションと生きる社会を考える	2単位

精神医学からみたアディクション	2単位

(4) 災害ソーシャルワークの実践と展開

科目名	単位数
地域福祉と包括的支援体制	4単位
ヒューマンケアのための多職種連携	2単位
ふくしと減災コミュニティ	2単位
福祉現場の人材養成	2単位
単身世帯と社会政策	2単位
地域福祉と災害ソーシャルワーク	2単位
被災者支援と福祉防災に向けた実践演習	2単位

環境論	2単位
災害復興のための制度と法	2単位

詳細は「日本福祉大学通信教育部 出願手続要項」をご確認ください。

災害ソーシャルワークの実践と展開

① プログラムの目的

様々な自然災害が続き、被災地域が広域に、かつ復旧にかかる時間も長期化している中、ボランティアのニーズは今後も高まることが予想される。その一方で、ボランティアセンターの運営支援や現場のコーディネート、外部機関や多職種との協働等、まさにソーシャルワーカーとして人や機関、サービス等をつなぐ役割を担う「災害ソーシャルワーカー」についても、ますますその重要性が高まっていくと考えられる。

本プログラムでは、専門職・非専門職を問わず、様々な職に就く社会人を対象に、災害時にそれぞれの職や立場を土台として支援に携わることのできる「災害に強いソーシャルワーカー」を養成する。オンデマンド講義によって、地域福祉、フィールドワーク、減災等に関する基礎的な知識を身につけ、数回のスクーリングを通じて、解決に向けて取り組むための実践的で応用的な力を身に付けていく。本学既卒の社会福祉士をはじめとする専門職、自治体職員、社協職員、地域や社会福祉法人の防災担当者等、幅広い層の受講が考えられ、様々な職種の社会人を対象とした、まさに多職種連携教育の実践の場にもなり得る。

加えて、全国型の通信制大学ならではのプログラムとして、異なる地域に居住する学生間が連携できる仕組み、同窓会や災害ボランティアセンターとの協働、地方自治体、社会福祉法人、企業等の外部支援者とのネットワーク構築へと展開していくことを目指す。

② 担当者　山本克彦

③ 受講対象者

職場や地域等において、防災・減災に携わる業務に就いている者、今後、業務に就く予定のある者を対象とする。（自治体職員、社会福祉協議会職員、地域や社会福祉法人、企業の防災担当者など）

④ 募集定員　20 名　※定員に達し次第受付を終了します。

⑤ 受講期間

2024 年 4 月 1 日（月）～ 2026 年 3 月 31 日（火）【最長 2 年間受講可能】

※ 2 年目は継続料（25,000 円／年）および履修する科目の受講料が必要です。

※プログラムの修了には、受講期間内に総時間数 60 時間以上を修了し、各科目の試験に合格することが必要です。2 年間を超えて在学することはできません。なお、開講科目の履修は 1 年ごとに行います。

⑥ カリキュラムおよび受講料

下記の科目から必修科目を含む合計 60 時間以上を履修すること

科目名		担当教員	開講形態	時間数（h）	受講料（円）	開講日	開講地	会場
選択	環境論（注 1）	斎藤千宏	T	－	12,400	－	－	－
選択	災害復興の制度と法（注 1）	岡本正	T	－	12,400	－	－	－
選択	地域福祉と包括的支援体制	山本克彦	O	22.5	24,800	－	－	－
選択	ヒューマンケアのための多職種連携	藤井博之	O	11.25	12,400	－	－	－
選択	ふくしと減災コミュニティ	佐藤大介	O	11.25	12,400	－	－	－
選択	福祉現場の人材養成	小宮由季代	S	17.5	17,400	8／24(土)～8／25(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
選択	単身世帯と社会政策	藤森克彦	S	17.5	17,400	8／31(土)～9／1(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－
						11／23(土)～11／24(日)	高松	香川県社会福祉総合センター
必修	地域福祉と災害ソーシャルワーク	山本克彦	S	17.5	17,400	6／22(土)～6／23(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	福岡	福岡県中小企業振興センター
						7／27(土)～7／28(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	長野	長野ターミナル会館
必修	被災者支援と福祉防災に向けた実践演習（注 2）	山本克彦 篠原辰二	S	17.5	27,400	12／14(土)～12／15(日)	名古屋	ウインクあいち

（注 1）履修証明の時間数の合計には含ませんが、履修を推奨する科目です
（注 2）履修要件有、クラス制開講科目
※必修：必修科目　選択：選択科目
※開講形態　T：テキスト科目、O：オンデマンド科目（e-learning）、S：スクーリング科目
※同一科目で複数日程がある場合は、いずれかの日程を選択して履修してください。
※スクーリング受講時間：1 日目 9：00 ～ 19：40、2 日目 9：00 ～ 18：25

「被災者支援と福祉防災に向けた実践演習」を受講するには、以下の履修要件を満たす必要があります。

1. 職場や地域等において、防災・減災に携わる業務に就いている者、今後、業務に就く予定のある者を対象とする。
（自治体職員、社会福祉協議会職員、地域や社会福祉法人、企業等の防災担当者など）
2. 指定された期日までに、自身の住む地域において、発災後の支援時に鍵となるであろう施設や機関、団体、人などを 10 例探し、それぞれの役割を調べ、事前課題シートに記入し提出すること（スクーリング当日に使用する）。
※期日については、入学後に別途掲示します。

＜履修・学費モデル＞（科目選択の一例）

科目名	開講形態	時間数（h）	受講料（円）	受講料（入学選考料・入学金は含みません）
選択 地域福祉と包括的支援体制	O	22.5	24,800	82,000 円 ～ 154,000 円 ※選択する科目によって異なります。 ※別途、科目等履修生登録料（25,000 円／年）がかかります。
選択 ヒューマンケアのための他職種連携	O	11.25	12,400	
必修 地域福祉と災害ソーシャルワーク	S	17.5	17,400	
必修 被災者支援と福祉防災に向けた実践演習	S	17.5	27,400	
	計	68.75	右記を参照	

⑦ 2024 年度科目修了試験日程

春期試験 第 1 週目	試験申込期間：2024 年 4 月 1 日(土)～ 6 月 3 日(月) 試験結果通知日：7 月 5 日(金)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
6 月 8 日（土）	災害復興のための制度と法		
6 月 9 日（日）	環境論		
春期試験 第 2 週目	試験申込期間：2024 年 4 月 1 日(土)～ 6 月 10 日(月) 試験結果通知日：7 月 5 日(金)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
6 月 15 日（土）	ヒューマンケアのための多職種連携	ふくしと減災コミュニティ	
6 月 16 日（日）	地域福祉と包括的支援体制		

夏期試験 第 1 週目	試験申込期間：2024 年 7 月 6 日(土)～ 7 月 29 日(月) 試験結果通知日：9 月 2 日(月)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
8 月 3 日（土）	ふくしと減災コミュニティ		
夏期試験 第 2 週目	試験申込期間：2024 年 7 月 6 日(土)～ 8 月 5 日（月） 試験結果通知日：9 月 2 日(月)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
8 月 10 日（土）	ヒューマンケアのための多職種連携	地域福祉と包括的支援体制	
8 月 11 日（日）	環境論	災害復興のための制度と法	

秋期試験 第 1 週目	試験申込期間：2024 年 10 月 1 日(火)～ 11 月 5 日(火) 試験結果通知日：12 月 13 日(金)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
11 月 9 日（土）	環境論	地域福祉と包括的支援体制	
11 月 10 日（日）	ふくしと減災コミュニティ		
秋期試験 第 2 週目	試験申込期間：2024 年 10 月 1 日(火)～ 11 月 11 日(月) 試験結果通知日：12 月 13 日(金)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
11 月 16 日（土）	災害復興のための制度と法		
11 月 17 日（日）	ヒューマンケアのための多職種連携		

冬期試験 第 1 週目	試験申込期間：2024 年 12 月 14 日(土)～ 2025 年 1 月 20 日(月) 試験結果通知日：3 月 3 日(月)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
1 月 25 日（土）	地域福祉と包括的支援体制		
1 月 26 日（日）	災害復興のための制度と法		
冬期試験 第 2 週目	試験申込期間：2024 年 12 月 14 日(土)～ 2025 年 1 月 27 日(月) 試験結果通知日：3 月 3 日(月)　受験可能時間…10:00 ～ 21:00		
2 月 1 日（土）	ふくしと減災コミュニティ		
2 月 2 日（日）	ヒューマンケアのための多職種連携	環境論	

※この試験時間割は予定です。都合により変更となることがあります。

※試験は科目ごとに年 4 回行われ、いずれかの試験時期を選ぶことができます。棄権や不合格だった場合は、次回以降、1 回のみ再受験の機会がありますが、冬期試験が初めての受験の場合は、再受験は認められません。試験を受験し、1 回合格すれば、年度末に時間数が認定されます。

※ 1 科目の実施時間は 60 分間です。試験を開始してから 60 分経った時点で自動的に提出、終了となります。

※スクーリング科目の科目修了試験はすべて、後日にレポートを提出していただきます。

科目概要

必：必修科目です。

【災害ソーシャルワークの実践と展開】

※科目概要の内容は 2023 年度時点のものとなります。2024 年度の内容への更新は 1 月上旬を予定しています。

科目名	環境論	単位数	2 単位	科目形態	テキスト科目
		担当教員	斎藤千宏		

※時間数に含みませんが履修推奨科目です

今世紀半ば（2050 年代）には地球上から食料不足や飢餓といった問題は解決するだろうとされている。他方で、今世紀末になっても解決が困難とされるのが民族対立であり、またジェンダーの問題、そして温暖化に代表される地球レベルの環境問題である。今日を生きる我々にとって基本中の基本の学習課題が「環境問題」であるといって過言ではなかろう。本科目では、入門レベルとして、環境の身近なテーマから地球規模の課題まで幅広く学んでいく。

科目名	災害復興のための制度と法	単位数	2 単位	科目形態	テキスト科目
		担当教員	岡本正		

※時間数に含みませんが履修推奨科目です

災害時に被災者が抱える課題は、食料、物資、医療等のニーズだけにとどまらない。これまでの日常生活が突如として脅かされ、生活を再建していくうえでのありとあらゆる悩みが一挙に押し寄せる。住まい、仕事、家庭などのあらゆる場面で、お金とくらしに関わる課題が多数浮かび上がる。それらを解決していくためには、被災者への経済的かつ精神的な支援や寄り添い活動が必要とされる。まずは希望をもって、一歩を踏み出したり、他の機関や士業と連携して支援をするきっかけをつくっていくことが何よりも重要になる。すなわち、被災者に対して専門家が果たすことができる役割とは、被災者に有益で役立つ生活再建や支援の情報を整理して提供することから始まる。そして、個別の課題に応じて、情報提供をし、支援制度の活用や手続きに誘導し、他の専門士業へのつなぎを行い、あるいは協働していくことで、被災者の生活再建の達成を目指すことになる。このような災害時における支援活動は、ソーシャルワークそのものであり（災害ソーシャルワーク）、ソーシャルワーカーにとって重要な役割となる。本科目では、まず、被災後に被災者が抱える悩みを具体的な事例とともに概観し、その課題を解決するために設けられている支援制度やしくみ、その根拠となる法律について基本的かつ実践的な知識を学んでいく。そのうえで、災害後の生活や被災者を支えるために、ソーシャルワーカーとしてどのように活動できるかや、他の領域の専門家との連携やコーディネーターとしていかなる役割を果たすことができるのか等についても学びを深める。

科目名	地域福祉と包括的支援体制	単位数	4 単位	科目形態	オンデマンド科目
		担当教員	山本克彦		

・地域福祉の基本的な考え方、展開、動向について理解する。
・地域福祉における主体と対象を理解し、住民の主体形成の概念を理解する。
・地域福祉を推進するための、福祉行財政の実施体制と果たす役割について理解する。
・地域福祉計画をはじめとした福祉計画の意義・目的及び展開を理解する。
・包括的支援体制の考え方と、多職種及び多機関協働の意義と実際について理解する。
・地域生活課題の変化と現状を踏まえ、包括的支援体制における社会福祉士及び精神保健福祉士の役割を理解する。

科目名	ヒューマンケアのための多職種連携	単位数	2 単位	科目形態	オンデマンド科目
		担当教員	藤井博之		

多職種連携および多職種連携教育／学習について、「ふくしの総合大学」としての本学のコンセプトに則し学ぶ。総論的には、ヒューマンケアについて福祉経営以外を学ぶ人々との共通理解を育むとともに、多職種連携と地域連携の基礎的理念、考え方、知識等を、社会保障や地域包括ケアの概念を含めて伝える。各論としては、暮らしのさまざまな場面を切り口に、そこに関わる多様な職種や地域主体がいかに連携するかを検討する。ヒューマンケアと人々が連携・連帯することについて、外部講師のお話もうかがい、幅広く学ぶ。全体を通じて、多職種連携の必要性について認識するとともに、その困難性や課題などについて問題意識の醸成を図る。

科目名	ふくしと減災コミュニティ	単位数	2 単位	科目形態	オンデマンド科
		担当教員	佐藤大介		

普段の暮らしを維持していくための「ふくし」と、万が一の災害時に被害を最小限にとどめるための「減災」、その減災に向けた取組みを行なう「コミュニティ」の三者は、いずれも密接に関わっている。この科目では人々の「ふだんの・くらしの・しあわせ」を守っていくための広域的な視点、地元の視点、一市民としての視点からそれぞれ学び、地域コミュニティが減災に果たす役割について考えていく。

科目名	福祉現場の人材養成	単位数	2 単位	科目形態	スクーリング科目
		担当教員	小宮由季代		

人材育成とは、長期的な視野に立ち、個人の成長を促進するため、必要なことを習得できる環境を与え、整えることである。福祉現場という組織において、将来的に不足する知識・技術の獲得し、福祉専門職としての適性のある人材の育成、組織の目的に貢献していく能力を開発することが重要である。福祉経営における人材育成という観点でみれば、社会保障制度が目まぐるしく変わり、1990 年代の社会福祉基礎構造改革以降、大きく変化した。措置から契約へ移行した福祉現場におけるキャリア形成をキャリア理論も含めて幅広く議論していく。福祉現場は、多くの専門職がチームで利用者のケアや支援に携わる。それぞれの専門職の役割や多職種連携の具体的方法、リスクマネジメント、キャリアパスシステムの構築、福祉現場における人事考課システムの在り方、福祉現場の働き方改革、採用・評価・人材育成・報酬・労使関係など、具体的な人材マネジメントのあり方などをグループワークのディスカッションを通して学んでいく。先駆的な人材マネジメントを展開している福祉施設の事例なども紹介していく。

●担当する教員は、福祉施設で相談援助業務に従事し、かつ社会福祉法人理事長として 27 事業所を経営している教員が、その経験と知識を元に人材育成について講義を行う。

※隔年開講　2023 年度は休講のため記載内容は 2022 年度のもの

科　目　名	単身世帯と社会政策	単 位 数	2 単位	科目形態	スクーリング科目
		担当教員	藤森克彦		

単身世帯を切り口にして、日本社会の課題とその対策を考える。具体的には、単身世帯の増加の実態とその背景についてデータに基づいて理解する。また、単身世帯は、二人以上世帯に比べて、貧困、社会的孤立、要介護時の対応などの点で生活上のリスクが高い。このような生活上のリスクに対して、求められる政策 ―社会保障の機能強化、地域づくり、働き続けられる社会― を考える。最後に、家族の支え合いを前提に構築されてきた日本型福祉国家が、現在岐路に立っていることを認識し、今後の方向性を考える。

科　目　名	地域福祉と災害ソーシャルワーク 必	単 位 数	2 単位	科目形態	スクーリング科目
		担当教員	山本克彦		

・災害について知るとともに、被災した地域における環境の変化や、多様な被害について理解する。
・災害のフェーズを時系列に整理し、各場面での福祉支援を具体的に理解する。
・災害時に顕在化する多様な生活課題について、ソーシャルワークの展開を基本として理解する。
・災害時の多職種連携のあり方や、福祉施設等における事業継続（BCM・BCP）について理解する。
・地域福祉の視点から防災・減災について学び、個人や組織としての役割を理解する。

科　目　名	被災者支援と福祉防災に向けた実践演習 必	単 位 数	2 単位	科目形態	スクーリング科目（クラス制科目）
		担当教員	山本克彦・篠原辰二		

大規模な災害発生後、被災地からの支援のニーズは段階的に多様化し、それに伴い、支援者には幅広い知識や想像力、臨機応変に対応する力、そして広域的で多職種にわたる機関や団体、人とつながる・つなげる力が必要とされる。
本スクーリングでは、他の科目でこれまで培ってきた「発災後にソーシャルワーカーとしてどう動けるか」に関する知識や技術を、自身の専門性や居住地に置き換えて、より個別性をもって具体化していく。1日目には災害被災者に対する中長期の「生活支援」を中心に学び、2日目には演習を通じて、履修者が平時においても福祉防災の推進を担う力を身に付けていく。そして、受講者同士で広域的な多職種間のつながりを作り、長期的なネットワークとして構築していくことで、万が一の災害時に受講者間で組成する、あるいはお互いに支援が可能なチームへと展開させていくこと目指していく。

出願に関するお問い合わせ先

連絡先	連絡方法
通信教育部事務室	〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 電子メール：tsqa@ml.n-fukushi.ac.jp TEL：0569-87-2932（平日 9:30－17:00）　FAX：0569-87-2308

※本学ホームページに、履修証明プログラム（科目等履修生）に関するＱ＆Ａがありますので、そちらもご確認ください。

※本学よりメールにてご連絡をさせていただく場合がございます。メールのドメイン設定にて「@ ml.n-fukushi.ac.jp」より送信されるメールを受信許可していただきますようお願いいたします。

個人情報の取り扱いについて

出願者の住所、氏名、その他の個人情報については、以下の目的にのみ利用し、本人の承諾なしに、第三者に開示・提供することはいたしません。

ただし、本学が個人情報保護における安全管理等を十分に確認したうえで、業務委託先に個人情報を開示・提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。なお、この場合においても、個人情報は本学が明示する目的のみに使用し、委託した業務内容を超えて利用することはありません。

（利用目的）

・入学試験、合格発表、入学手続き業務に伴う利用
・入学後の学務業務に伴う利用
・入学後の本学後援会・同窓会の業務に伴う利用

日本福祉大学通信教育部

福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科

〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田　日本福祉大学 通信教育部事務室

TEL：0569-87-2932　FAX：0569-87-2308

URL：https://www.nfu.ne.jp/

（R24-000-01）

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）入学志願書（学籍原簿）・在学誓書 ①-1

日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

学籍番号（記入不要）	2	4							受験番号（記入不要）	24

必要事項を記入してください。該当する以下の箇所に☑をつけてください。

受講希望の履修証明プログラム	☐ 精神・発達障害者の就労と生活支援
	☐ 認知症とともに生きるを支える
	☐ アディクションと生きる人への理解とかかわり
	☐ 災害ソーシャルワークの実践と展開

証明写真貼付

1. 縦 4 ㎝×横 3 ㎝
2. 正面上半身、無帽、背景なしで 3 ヶ月以内撮影のもの
3. 裏面に氏名を記入して貼付

（誓約内容）

日本福祉大学学長 殿

1. 私は貴大学へ入学のうえは、学則を守り、学生の本分に違反しないことを誓約いたします。（本学学習システム（nfu.jp）上での情報伝達を大学からの公式連絡・通知として常時確認します）

※本学使用欄【学歴コード】

フリガナ			印 必須	生年月日 西暦 年 月 日
氏 名（一般的な文字で記入）	姓	名		
旧字体等での登録を希望する場合はその漢字を記入する	姓	名		性別 男 ・ 女
ローマ字（大文字）				

現住所	〒 ―	国名（海外の場合のみ記入）
	フリガナ 都 道 府 県	
連絡先	TEL（ ） ―	携帯電話番号（ ） ―
	E-MAIL @	※本学よりメールにてご連絡をさせていただく場合がございます。メールのドメイン設定にて「@ml.n-fukushi.ac.jp」より送信されるメールを受信許可していただきますようお願いいたします。
勤務先	名称	部署名など
	〒 ―	
	TEL（ ） ―	
	職種	職種コード
本人以外の緊急連絡先	フリガナ	続柄 / 続柄コード
	氏 名	TEL（ ） ―

学 歴					
西暦 年 月	高等学校	卒 業	退 学	卒業見込
年 月		卒 業	退 学	卒業見込
年 月		卒 業	退 学	卒業見込
年 月		卒 業	退 学	卒業見込
年 月	大学入学資格検定または高等学校卒業程度認定試験合格			

保証人記入欄（18 歳未満の未成年者のみ要記入・保証人直筆記入）

志願者の在学中の一切の事項について責任を負います。

保証人氏名（フリガナ） 印

〒 ―

保証人現住所

電話番号（ ） ―

志願者との続柄
続柄コード

（R24－001－01）

2024年度 履修証明プログラム(科目等履修生)入学志願書(学籍原簿)・在学誓書 ①-2

日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

※は記入しないでください。

※学籍番号	24	※受験番号	24

氏　　名	

※日本福祉大学での旧学籍番号（学費減免コード 1、4 の方）

【学費減免コード】該当する番号に○を付けてください。

※入学選考料 10,000 円を振込後、証明書・受領書を貼付してください。

0	**以下のいずれの学費減免対象にも該当しない方**

※学費減免対象者の方は、入学選考料の振込は不要です。

1	日本福祉大学（通学および通信教育課程の正科生、大学院、中部社会事業短期大学、女子短期大学部を含む）の在学生、卒業生
2	日本福祉大学付属高等学校（日本福祉大学附属立花高等学校、立花高等学校を含む）の卒業生
3	日本福祉大学中央福祉専門学校（中央総合福祉専門学校、日本福祉大学高浜専門学校含む）の在学生、卒業生
4	日本福祉大学（通学課程・通信教育課程正科生、大学院、中部社会事業短期大学、女子短期大学部）に 1 年以上在籍していた方 日本福祉大学通信教育課程 科目等履修生（幼保特例プログラムも含む）・特修生に在籍していた方
5	日本福祉大学同窓会会員・準会員（教職員・本学在学生等）に推薦された方は❸**「推薦状」も提出してください。**

【推薦者データ】 推薦状がある場合は必ず記入してください。※科目等履修生は推薦者に該当しません。

氏　名		番　号	同窓会 ID または在籍時学籍番号

【2024 年度入学選考料振替払込受付証明書貼付欄】 ※コード0に該当する方は必ず貼付してください。

入学選考料(10,000円)振替払込受付証明書・受領書を貼付してください。

学費減免コード1～5に該当する方は、入学選考料は無料です（貼付の必要はありません）。

（注 1）必要事項　ここに貼付する証明書には以下の項目が記載されていること。

・振込日付・志願者氏名・振込金額（10,000 円）・振込先（学校法人日本福祉大学）

（注 2）・ATM の場合　入金手続の際に発行される「受領書」等を貼付してください。

・インターネットバンキングの場合　振り込みを完了したことがわかる画面、（注 1）の必要事項が記載されている画面を印刷した用紙を貼付してください。

（注 3）入学選考料（10,000 円）のみお振り込みください。学費の支払は別途となります。

【入学選考料振込先】※振込手数料は各自でご負担願います。

三菱 UFJ 銀行　武豊(タケトヨ)支店　普通　1542132　学校法人日本福祉大学通信入試口(ガッコウホウジンニホンフクシダイガクツウシンニュウシグチ)

※本学記入欄

全体✓	1✓	2✓

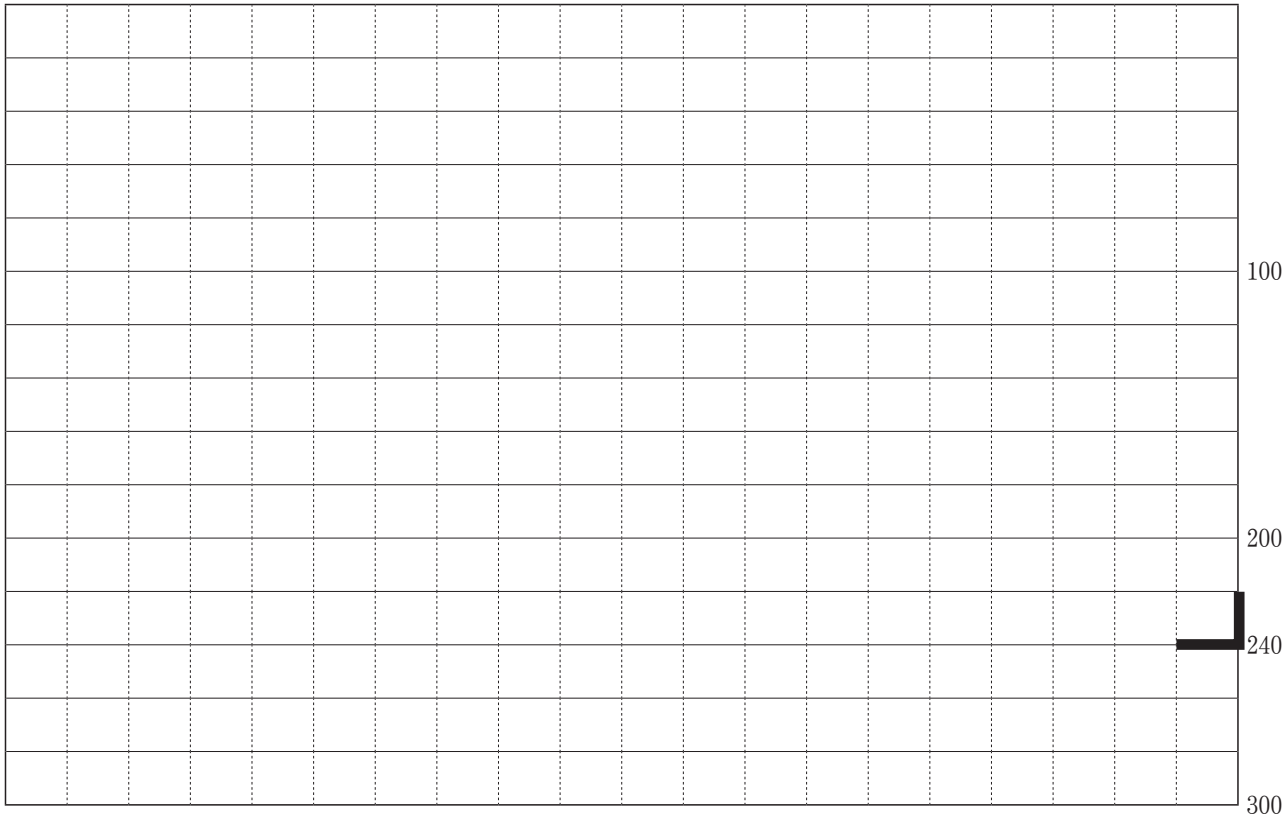
（R24－001－01）

2024年度　履修証明プログラム（科目等履修生）志望理由書

・定められた字数の8割以上記入する（ ┘を超える）こと。
　8割以上の記入がない場合は選考の対象になりません。
・黒ボールペンで記入すること。・横書きすること。
・句読点は1字として数えます。・空白は文字数として数えません。 ※改行不可

氏　名		受験番号（記入不要）	24

履修証明プログラムで何を学ぼうとしているのか述べなさい。（300字）



日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

本学使用欄

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表 ②-1

※は記入しないでください。

※学籍番号		※受験番号	24

氏　　名	

【精神・発達障害者の就労と生活支援】

受講する科目の登録欄に○を付け、合計時間数をご記入ください。

	科目名	開講形態	時間数（h）	受講料（円）	開講日	開講地	会場	登録欄
必修	精神障害者支援論	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	アディクションとソーシャルワーク	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	発達精神病理学	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	権利擁護と成年後見	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	精神障碍者と福祉実践Ⅰ	S	17.5	17,400	6／1(土)～6／2(日) ※5月16日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
					9／21(土)～9／22(日)	大阪	新大阪丸ビル別館	
選択	精神障碍者と福祉実践Ⅱ	S	17.5	17,400	7／13(土)～7／14(日) ※6月16日以降に出願の方は申込できません。	名古屋	明治安田生命名古屋ビル	
					11／2(土)～11／3(日)	Zoom	－	
選択	スクールソーシャルワークと学校現場	S	17.5	17,400	6／22(土)～6／23(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
					9／14(土)～9／15(日) ※8月16日以降に出願の方は申込できません。	大宮	ソニックシティ	
選択	司法と福祉の連携とソーシャルワーク	S	17.5	17,400	7／27(土)～7／28(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	大阪	新大阪丸ビル別館	
					8／31(土)～9／1(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
選択	社会保障の制度と課題	S	17.5	17,400	7／6(土)～7／7(日) ※6月16日以降に出願の方は申込できません。	金沢	金沢商工会議所	
					7／20(土)～7／21(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
選択	基礎から学ぶ発達障害の理解と支援	S	17.5	17,400	5／18(土)～5／19(日) ※4月16日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
					9／14(土)～9／15(日) ※8月16日以降に出願の方は申込できません。	福岡	福岡県中小企業振興センター	
					11／30(土)～12／1(日)	Zoom	－	
選択	多様なニーズに応える特別支援教育	S	17.5	17,400	6／29(土)～6／30(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	大阪	新大阪丸ビル別館	
					7／13(土)～7／14(日) ※6月16日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
					11／2(土)～11／3(日)	沖縄	沖縄市町村自治会館	
必修	精神・発達障害者の理解と共働（注1）	S	17.5	27,400	1／18(土)～1／19(日)	名古屋	ウインクあいち	

履修証明プログラムを終了するには、合計60時間以上の履修が必要となります。60時間以上を満たしていない場合は、次年度に不足時間分の履修が必要となります。

合計時間数 （登録欄に○をつけた科目の合計時間数を記入ください）	時間

（注1）履修要件があります。履修要件については募集要項をご確認ください。クラス制開講科目となります。

※必修：必修科目　選択：選択科目

※開講形態　O：オンデマンド科目（e-learning）、S：スクーリング科目

※同一科目で複数日程がある場合は、いずれかの日程を選択して履修してください。

※スクーリング受講時間：1日目9：00～19：40、2日目9：00～18：25

（R24－002－01）

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表 ②-2

※は記入しないでください。

※学籍番号		※受験番号	24

氏　　名	

【認知症とともに生きるを支える】

受講する科目の登録欄に〇を付け、合計時間数をご記入ください。

	科目名	開講形態	時間数（h）	受講料（円）	開講日	開講地	会場	登録欄
選択	高齢者の心理※1	T	－	12,400	－	－	－	
選択	死生学※1	T	－	12,400	－	－	－	
必修	認知症の医療とケア	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	高齢者福祉	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	権利擁護と成年後見	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	精神障害者支援論	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	ケアマネジメント入門（隔年開講　2025年度休講）	S	17.5	17,400	6／22(土)～6／23(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	大阪	新大阪丸ビル別館	
選択	認知症ケアと多職種連携	S	17.5	17,400	6／29(土)～6／30(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	名古屋	明治安田生命名古屋ビル	
					8／24(土)～8／25(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
選択	地域共生社会と地域づくり	S	17.5	17,400	5／25(土)～5／26(日) ※5月1日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
					7／20(土)～7／21(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	浜松	アクトシティ浜松	
					9／28(土)～9／29(日)	富山	タワー 111	
必修	認知症の人と地域包括ケア（注1）	S	17.5	27,400	12／14(土)～12／15(日)	名古屋	ウインクあいち	

※1　履修証明の時間数の合計には含みませんが、履修を推奨する科目です

履修証明プログラムを終了するには、合計 60 時間以上の履修が必要となります。 60 時間以上を満たしていない場合は、次年度に不足時間分の履修が必要となります。

合計時間数 （登録欄に〇をつけた科目の合計時間数を記入ください）	時間

（注1）履修要件があります。履修要件については募集要項をご確認ください。クラス制開講科目となります。
※必修：必修科目　選択：選択科目
※開講形態　T：テキスト科目、O：オンデマンド科目（e-learning）、S：スクーリング科目
※同一科目で複数日程がある場合は、いずれかの日程を選択して履修してください。
※スクーリング受講時間：1日目 9：00 ～ 19：40、2日目 9：00 ～ 18：25

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表 ②-3

※は記入しないでください。

※学籍番号		※受験番号	24

氏　　名	

【アディクションと生きる人への理解とかかわり】

受講する科目の登録欄に〇を付け、合計時間数をご記入ください。

科目名		開講形態	時間数（h）	受講料（円）	開講日	開講地	会場	登録欄
選択	精神医学からみたアディクション※1	T	－	12,400	－	－	－	
必修	アディクションとソーシャルワーク	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	ソーシャルワークの理論と方法（精神）	O	22.5	24,800	－	－	－	
選択	精神障害者支援論	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	アディクション領域における経験を有する援助者の支援論	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	精神障碍者と福祉実践Ⅰ	S	17.5	17,400	6／1(土)～6／2(日) ※5月16日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
					9／21(土)～9／22(日)	大阪	新大阪丸ビル別館	
選択	精神障碍者と福祉実践Ⅱ	S	17.5	17,400	7／13(土)～7／14(日) ※6月16日以降に出願の方は申込できません。	名古屋	明治安田生命名古屋ビル	
					11／2(土)～11／3(日)	Zoom	－	
選択	司法と福祉の連携とソーシャルワーク	S	17.5	17,400	7／27(土)～7／28(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	大阪	新大阪丸ビル別館	
					8／31(土)～9／1(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
必修	アディクションと生きる社会を考える（注1）	S	17.5	27,400	1／18(土)～1／19(日)	名古屋	ウインクあいち	

※1　履修証明の時間数の合計には含みませんが、履修を推奨する科目です

履修証明プログラムを終了するには、合計60時間以上の履修が必要となります。60時間以上を満たしていない場合は、次年度に不足時間分の履修が必要となります。

合計時間数 （登録欄に〇をつけた科目の合計時間数を記入ください）	時間

（注1）履修要件があります。履修要件については募集要項をご確認ください。クラス制開講科目となります。
※必修：必修科目　選択：選択科目
※開講形態　T：テキスト科目、O：オンデマンド科目（e-learning）、S：スクーリング科目
※同一科目で複数日程がある場合は、いずれかの日程を選択して履修してください。
※スクーリング受講時間：1日目9：00～19：40、2日目9：00～18：25

2024年度 履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表 ②-4

※は記入しないでください。

※学籍番号		※受験番号	24

氏　　名	

【災害ソーシャルワークの実践と展開】

受講する科目の登録欄に〇を付け、合計時間数をご記入ください。

科目名		開講形態	時間数（h）	受講料（円）	開講日	開講地	会場	登録欄
選択	環境論※1	T	－	12,400	－	－	－	
選択	災害復興のための制度と法※1	T	－	12,400	－	－	－	
選択	地域福祉と包括的支援体制	O	22.5	24,800	－	－	－	
選択	ヒューマンケアのための多職種連携	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	ふくしと減災コミュニティ	O	11.25	12,400	－	－	－	
選択	福祉現場の人材養成	S	17.5	17,400	8／24(土)～8／25(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	東京	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	
選択	単身世帯と社会政策	S	17.5	17,400	8／31(土)～9／1(日) ※8月1日以降に出願の方は申込できません。	Zoom	－	
					11／23(土)～11／24(日)	高松	香川県社会福祉総合センター	
必修	地域福祉と災害ソーシャルワーク	S	17.5	17,400	6／22(土)～6／23(日) ※6月1日以降に出願の方は申込できません。	福岡	福岡県中小企業振興センター	
					7／27(土)～7／28(日) ※7月1日以降に出願の方は申込できません。	長野	長野ターミナル会館	
必修	被災地支援と福祉防災に向けた実践演習(注1)	S	17.5	27,400	12／14(土)～12／15(日)	名古屋	ウインクあいち	

※1　履修証明の時間数の合計には含みませんが、履修を推奨する科目です

履修証明プログラムを終了するには、合計60時間以上の履修が必要となります。60時間以上を満たしていない場合は、次年度に不足時間分の履修が必要となります。

合計時間数 （登録欄に〇をつけた科目の合計時間数を記入ください）	時間

（注1）履修要件があります。履修要件については募集要項をご確認ください。クラス制開講科目となります。
※必修：必修科目　選択：選択科目
※開講形態　T：テキスト科目、O：オンデマンド科目（e-learning）、S：スクーリング科目
※同一科目で複数日程がある場合は、いずれかの日程を選択して履修してください。
※スクーリング受講時間：1日目9：00～19：40、2日目9：00～18：25

受験番号（記入不要）	24

③

年　　月　　日

日本福祉大学学長　殿

2024年度　推　薦　状

下記の出願者について、日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）履修証明プログラム（科目等履修生）への入学を強く希望しておりますので、推薦します。

記

2024年度入学希望者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

1. 推薦者の方と入学希望者の関係

2. 推薦理由（可能な範囲で結構ですので、本人の学習意欲・志望動機などについて、記入してください。）

3. 推薦者

在学時学籍番号			
同窓会員ＩＤ番号（同窓生のみ）		卒業年月（同窓生のみ）	年　　月
推薦者氏名	（旧姓　　）		
学部学科名	学部　　学科		
現住所（自宅）電話番号	〒 TEL（　　）　－		
勤務先名称			

※本学教職員は、勤務先名称に所属を記載してください。

（ご利用される方は次のページも必ずお読みください）

（ご利用される方は必ずお読みください）

日本福祉大学同窓会員推薦による学費等の減免について

日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）

2024 年度の出願者および入学者を対象に、日本福祉大学同窓会員推薦制度を適用しております。この制度を用いて、下記のとおり出願手続きを行えば、学費等が減免されます。

1. 学費等の減免について

● 日本福祉大学同窓会会員・準会員（教職員・本学在学生等（※ 2））および日本福祉大学同窓会員に準ずる者（※ 3)、の推薦があり入学する場合は、入学選考料が無料になり、入学金が半額となります。

※1　ただし、推薦者と同一年度の入学は対象としません。

※2「本学在学生」とは、通信教育課程正科生、通学課程、大学院課程に在学している学生すべてを指します。「教職員」とは、退職された方も対象となります。

※3　日本福祉大学同窓会員に準ずる者は次に掲げる者とする。

1　日本福祉大学非常勤講師

2　株式会社エヌ・エフ・ユー職員

3　その他本通信教育課程が認める者

（「通信教育課程が日本福祉大学同窓会員に準ずる者を定める内規」より）

※4　科目等履修生や特修生の方は対象外となります。

2. 推薦の条件について

（1）学習目標が明確で、学習意欲が高い方。

（2）入学後も推薦者と連携をとり、日常的に学習や学生生活等のアドバイスが受けられる方。

（3）正科生を卒業後は、日本福祉大学同窓会へ入会し、推薦者と共に日本福祉大学同窓会の諸活動に積極的に貢献する方。

3. 手続き方法について

（1）本書表面の「③推薦状」を推薦者直筆でご記入のうえ、出願必要書類に同封して郵送してください。**出願後の提出は受付致しかねます。**

（2）**推薦状を同封する場合、入学選考料が免除されますので、選考料の振り込みは必要ありません。**

（入学金は、大学からの請求時に半額とします。）

（3）コピー不可。本学所定用紙の受付に限ります。

4. 推薦状の記入について

（1）同窓生の方は、日本福祉大学同窓会員 ID 番号を必ず記入してください。1985 年以降の卒業生の方は、在学時の学籍番号が同窓会員 ID 番号です。番号がわからない場合は、日本福祉大学同窓会事務局（電話：052－242－3051 または電子メール：alumni@ml.n-fukushi.ac.jp）まで、お問い合わせください（事務取扱時間は、月～土曜日 10：00 ～ 16：00)。

（2）推薦理由は、上記 2. の条件を満たしていることを説明する内容を、明記してください。

（封筒の表面に張りつけてお使いください）

速達

郵便局の窓口へお持ちいただき、**速達と簡易書留**の送付手続きを行ってください。

4 7 0 - 3 2 9 5

愛知県知多郡美浜町奥田

日本福祉大学　通信教育部事務室
履修証明プログラム（科目等履修生）入学担当 行

折曲厳禁

簡易書留

2024年度履修証明プログラム（科目等履修生）
出願書類在中

フリガナ 氏　　名		※本学記入欄 24
住　　所	〒　　－ TEL（　　）　　－	

出願書類に不備があると、受付できません。

※事前に必ず提出する出願書類を確認し、チェック欄に✓印を記入して、封入（のり付け）してください。
※不着等の事故を防止するため、必ず「速達・簡易書留」で郵送してください。
※簡易書留の控えは、出願書類受付票を受け取るまで保管してください。
※①-1 入学志願書・在学誓書の捺印を確認してください。　※本学所定用紙は折り曲げないでください。
※この封筒は、2024 年 9 月 1 日以降は使用できません。

	出願書類チェックリスト	チェック欄	大学記入欄
必須	①-1. 2024 年度入学志願書（学籍原簿）・在学誓書（写真貼付・捺印）		
必須	①-2. 2024 年度入学志願書（学籍原簿）・在学誓書（検定料振込証明貼付）		
必須	①-3. 2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）志望理由書		
該当する箇所 必須	②-1. 2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表【精神・発達障害者の就労と生活支援】		
	②-2. 2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表【認知症とともに生きるを支える】		
	②-3. 2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表【アディクションと生きる人への理解とかかわり】		
	②-4. 2024 年度履修証明プログラム（科目等履修生）履修科目登録表【災害ソーシャルワークの実践と展開】		
該当者のみ提出	③　2024 年度　推薦状		
必須	④　郵便はがき（郵便番号・住所・氏名記入）		
必須	Ⓐ　入学資格証明書類		
該当者のみ提出	Ⓑ　姓名変更を証明する書類		
該当者のみ提出	Ⓒ　卒業生、もしくは在籍していた証明書（卒業証明書（学位記）・学生証・科目等履修生証・特修生証のコピー、在籍期間証明書、科目等履修生修了証・特修生修了証のコピー、同窓会カードのコピー等）		